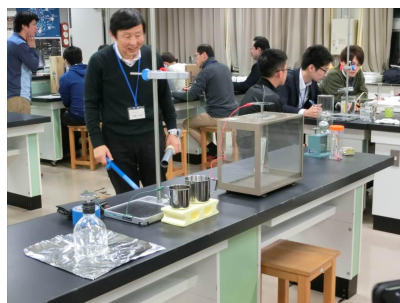


第8回高校物理の授業に役立つ基本実験講習会 in 東北(仙台)

東北地区では3年ぶりになる実験講習会を今年は仙台で開催いたします。今年度から高等学校でも新学習指導要領が本格導入され、探究的活動が授業の中でもより求められるようになりました。その意味で実験授業はこれまで以上に重要化しています。本実験講習会の目的は、①物理の授業で実施して欲しい定番の実験を普及させること、②実験に消極的な先生方にも自信と意欲を持ってもらうこと、③物理教員の世代交代による若手教員の孤立化を防止すること、④将来物理教員を目指す学生には物理実験の基本的な考え方や技術を学んでもらうことです。そして最終的には物理教員の授業の質の向上を目指したものです。講習は講義形式ではなく、参加者は小人数に分かれて生徒になったつもりで実際に実験を体験します(生徒実験の授業のように)。インストラクターも現場の教員ですので、気軽に質問や意見交換ができるように配慮しています。実験の操作だけでなく、授業の中での実験の位置づけや準備のこつや生徒の反応への対応などもお伝えします。多くの教科書に載っている実験はそれなりに意義がある実験であり、できるだけ生徒に経験させたいものです。そんな当たり前の実験を当たり前にすることにも多くのノウハウや話し方があります。また、昔から『定番』と云われていた実験機器が、近年ICT化された商品として多数販売されるようになりました。そのような実験も取り入れています。

実験になじみの薄い先生方、若手の物理教員の方、また物理を専門としない教員で物理の授業を担当されている方、理科教員を目指す学生の皆さんも大歓迎です。多くのみなさんの参加をお待ちしております。

(写真は第7回実験講習会の様子)



期 日：令和4年12月17日(土)

会 場：宮城県宮城野高等学校 物理実験室・地学実験室

仙台市宮城野区田子2丁目36-1 TEL:(022)254-7211

主 催：日本物理教育学会東北支部 共 催：日本物理学会東北支部、物理教育研究会(APEJ)

後 援：宮城県教育委員会、宮城県理科学研究会物理部会(予定)

対 象：現職の物理(理科)教員、物理(理科)教員を志望する大学生 他

定 員：20名(申込み先着順)

日 程：11:00 開会行事 11:15 実験開始(各テーマ45分、5人グループで5テーマ実施)

(12:00-12:40 昼休み・機器展示) 16:30 閉会行事

実験項目：①運動の法則 ②力学的エネルギー保存 ③熱の実験

④静電気の実験

⑤光の回折と干渉

講 師：増子 寛(元麻布中・高校)、喜多 誠(慶應義塾高校)、他東北地区大学・高校物理教員

参加費：一般2,500円 学生1,000円 (スターリングエンジン模型材料費含む)

申し込み：下記事務局あて実験講習会申込みと明記して、氏名・勤務先・連絡先を記入して送って下さい。

(10月中旬ごろより受付開始)

その他：宿泊が必要な場合の手配は各自でお願いします。

事務局：宮城県宮城野高等学校 藤原 昇 (office.pesjtohoku@gmail.com)